

## 2022 年度 事業計画

2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日

### 1 事業の概要

#### (1) 施設維持管理

定款第 4 条(1)に基づき、施設の維持管理および保有施設の貸与を行う。

#### ① 利用者予定数 述べ 700 人

宿泊 生徒 7,000 円、教職員 7,600 円、その他 7,600 円 (1 泊 3 食税込み)

日帰り 生徒 1,000 円、その他 1,600 円

#### ② 特記事項

従来から定款に基づき事業を遂行してきたが、設備の收容能力・老朽化を鑑み、また多様性が要求される時代になったことから、東京都立戸山高等学校から全校生徒が利用してきた HR 合宿に関しては継続して那須寮を優先的に利用することを再考したいとの意向が示された。夏のクラブ合宿への利用は継続するとのことだが、当公益財団法人の存続意義が問われている。更に、昨今の状況で設備の利用ができない状況が続き、資金的にも近い将来窮地に陥る可能性が指摘されている。更に内閣府から税額控除の認定を受けて開始した寄附も目標額の 2 割に達していない状況にて計画の再考も求められる状況である。

従い、公益財団法人の組織を挙げて今後の在り方について議論していくことになる。一方、事業を継続するに必要となる安定的な運転資金に関しては、新たな維持会費制度の導入などの試みを模索している。

#### ③ 那須寮設備投資計画

(単位 円)

番号	工事内容	予算金額	計上区分		時期区分		
			資産	費用	2022 年度	2023 年度	2024 年度
①	講堂新設	25,500,000	25,500,000				
②	講堂解体	1,000,000		1,000,000			1,000,000
③	上水道改修	4,500,000	3,150,000	1,350,000			1,000,000
④	宿泊棟修理	1,500,000		1,500,000	1,000,000	1,000,000	
⑤	厨房対策	2,500,000	2,500,000		500,000	1,000,000	
⑥	管理棟改築	10,000,000	10,000,000				
	合計	45,000,000	41,150,000	3,850,000	1,500,000	2,000,000	2,000,000
	財源 (寄附金)				1,500,000	2,000,000	2,000,000

当初計画では講堂の新築は解体を含めて予算を2,650万円としている。管理棟は第2期工事として新たに建築することとしている。今後の議論によっては、当初計画を抜本的に見直す可能性も有りうるが、現時点では当面の計画を維持した形での投資計画を作成した。更に、必要に応じ税額控除の認定の延長も含め方針を決めることとしている。

④ 山林の維持保全[定款第4条(1)関連事業]

那須町大字豊原字家の前 2042-1

山林 9町2畝 25歩の土地 (実測 8.958ヘクタール)

ア とちぎの元気な森づくり奥山林整備協定

栃木県と契約 2016年7月23日～2037年3月31日

イ 森林経営委託契約書

那須町森林組合と契約 2018年7月1日～2023年6月30日

(2) 都立戸山高等学校教育活動助成[定款第4条(2)関連事業]

部活動助成、進路指導対策助成、教育環境対策整備助成など

(3) 公益財団法人として戸山高校以外の利用の促進

2 役員等に関する事項

(1) 役員に関する事項 なし

(2) 職員に関する事項 なし

3 役員会に関する事項

(1) 理事会の開催 (5月、6月、11月、1月、3月)

(2) 評議員会の開催 (6月)

4 許可・認可および承認に関する事業 都民税 (均等割) 免除予定

5 契約に関する事項 (株)東計：建物管理・警備・給食など

6 寄附金等に関する事項

那須寮令和整備募金として総額4,500万円を目標に2020年1月内閣府より税額控除の承認をうけて保護者・城北会員に寄附を呼びかけた。2022年2月現在850万円に達している。最終的には那須寮講堂の新築を目指しており、さらなる寄附の呼びかけを続ける。